

株式会社池畠鉄工

最新鋭の溶接口ボットシステムによる高品質化 及び生産体制の強化を図る

建築鉄骨製造業にとって技術の礎となる溶接。溶接はモノづくりの基本であり施工にミスは許されない。常に均一で高品質な技術を求められる溶接作業に、最新鋭の溶接口ボットシステムを導入し、高品質・スピードアップ・作業環境の改善を図り生産体制の強化に取り組む。



導入した最新鋭の溶接口ボットシステム

事業のきっかけや目的

鉄骨溶接においては、設計事務所・ゼネコン等から安定した高品質な製品を求められている現状がある。中小規模の鉄工場は建築鉄骨のほかに手摺や階段、金物、修繕等々の様々なニーズに応える必要があり、品質を確保し生産性を向上させるために最新鋭の溶接口ボットシステムを導入することとした。

事業の取り組み内容と成果

最新鋭の溶接口ボットシステムに当社の溶接技術のノウハウを合わせ、試験的に溶接加工を行ったところ、コア溶接作業は専用回転機と溶接口ボットが連動して連続溶接が可能になった。コーナー部の継足し溶接もなくなったので、高品質で高効率的な溶接作業となり高稼働が実現した。高品質・スピードアップ・作業環境の改善、生産体制の強化が達成できた。

事業化に向けての今後の取り組み

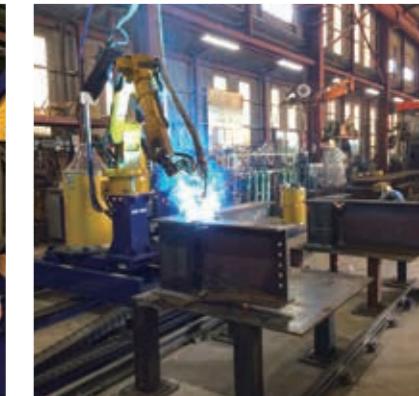
溶接口ボットシステムを導入し、半自動溶接とは比べ物にならない高品質で高稼働な溶接作業を実現し、高品質を求める物件や、短納期でボリュームのある物件を積極受注し販売する。溶接の品質向上、高効率化とともに製作全般的な技術向上、生産性向上の体制整備を行い、建築鉄骨加工工場（鉄工所）の「3K」のイメージを変える。



コアの連続溶接稼働



自動スラグ除去装置



仕口連続溶接稼働

SOUZU-IOSHIN

地域密着で一流のものづくり

(株) 池畠鉄工は、全国鐵構工業協会に所属し国土交通大臣認定工場の資格を有する、建築鉄骨を製造する会社です。社員全員高いプロ意識を持ち、震災にも耐えうる安全な鉄骨、地域でもできる一流の鉄骨を目指しています。また、労働生産性の改善、「働き方改革」に取り組み経営力向上計画の認定も取得しています。

企業 DATA

昭和46年8月創業。

「地域に密着した会社づくり」をモットーに出発した。当初は手摺や階段などの小物加工を手掛ける小さな町工場であったが、徐々に地域のお客様からの信頼も得て中小規模の建築鉄骨から小物加工まで手掛け、地域のみならず地域外にも幅広く鉄骨製造を行っている。



工場内観

事業者	株式会社池畠鉄工
代表者	代表取締役 池畠 和久
設立年月日	昭和62年3月13日
所在地	〒893-0022 鹿屋市旭原町2584-3 TEL 0994-43-4740 FAX 0994-43-6637 E-mail i-iron@soleil.ocn.ne.jp

資本金額	1,000万円
従業員	22名
業種	建築鉄骨製造業